



井本商運株式会社

住所：〒650-0035 神戸市中央区浪花町 59 番地
神戸朝日ビルディング 22 階
電話：078-322-1600

プレスリリース カテゴリー: [輸送量新記録]

2016年10月7日発信

報道関係者各位

累計輸送量 700 万 TEU を達成

～創業 43 年で～

井本商運株式会社（本社：神戸市）は、「国際基幹航路の我が国への寄港の維持・拡大」を目的とした国際コンテナ戦略港湾政策に沿って、広域からの貨物集約を推進するためにフィーダー網の抜本的強化に、日々取り組んでいます。

この度当社は、1973年（昭和48年）に創業して以来、43年を経た2016年10月3日を以て、累計輸送量700万TEUを達成しました。

当社は、1973年（昭和48年）6月に資本金100万円で神戸に創業し、神戸～門司間で外洋タグボートとバージを使った不定期のコンテナフィーダー輸送を始めました。初年度の輸送量は480TEUでした。

西日本を主な海域として、499G/T型船を主に使って取扱いを順調に増やし続け、1988年（昭和63年）以降は年間10万TEU以上を輸送出来る規模に成長しました。

1991年（平成3年）に累計100万TEUを達成するまで、創業から18年かかりましたが、2001年に井本隆之社長が就任してからは、749G/Tなどの大型化を進め、2003年（平成15年）には年間20万TEU超、2008年（平成20年）には年間30万TEU超を輸送するまでになりました。

さらに近年は国内貨物（動脈・静脈）を取り込むことで、2014年度（平成26年度）の600万TEU達成からわずか2年で、累計輸送量700万TEUを達成しました。

また、当社は2013年11月に2400G/T型400TEU積のコンテナ専用船「さがみ」、2015年12月に7300G/T型540TEU積の球状船首船「なとり」、更には2016年8月に2400G/T型400TEU積のコンテナ専用船「さくら」を投入するなど、一層の大型化を進め、国際コンテナ戦略港湾政策に沿ってコンテナ単位あたりのコスト引き下げによる輸送力強化を目指し、フィーダー貨物と国内貨物（動脈・静脈）の共同幹線輸送を可能にすることで、我が国流通のさらなる省エネ化、低コスト化、多ルート化に寄与していく所存です。

<「なとり」2015年12月竣工>



<会社概要>

資本金：95百万円
事業内容：内航海運業
設立：1973年（昭和48年）
本社：神戸市
社長：井本隆之
売上：88億円（2015年度）

<本件に関するお問い合わせは、管理部 大橋までお願いします。>

TEL：078-322-1607 FAX：078-322-1620 E-mail：ohashi@imotoline.co.jp